

イギリス物語ーミュージカル「永遠の緑」ー (1934)

EVERGREEN

メディア 映画
ジャンル ミュージカル
製作国 イギリス
色彩 B&W
時間 90分
初公開日 1935/05
公開情報 劇場公開

【解説】

原題の“エヴァーグリーン”は主人公のラストネーム。伝説的なミュージック・ホールのスターの隠し子であり、自身、女優を目指す娘が、劇団の広報係の青年の発案で、甲斐性無しの父から逃れ植民地で客死した母になりすまし舞台に立つことになる。観客は無論、かつて母の求婚者だった伯爵ですら、彼女を母本人だと思って、その公演は空前の前評判を呼ぶが……。

戦前の英国にハリウッド作品に負けずとも劣らないミュージカルの黄金期があったことは、以前、TBSの深夜枠で放映されていたBBS製作の英国映画の歴史紹介番組「ベスト・オブ・ブリティッシュ」で知らされてはいたが、本作はそうした時代の決定打的傑作。群舞場面などさすがにぎこちなさを感じる場面もあるが、巨大な砂時計を逆さにした所から始まる、ドイツ表現主義的（というよりも、ズバリ「メトロポリス」のパロディのような）夢想シークエンスの見事な視覚スペクタクルといい、主人公が母を演じることを拒否して、舞台上で自分の素をさらけ出すシーンの圧倒的躍動感といい、半世紀以上も前の映画とは思えない新鮮さ。ファニー・フェイスのヒロインの可憐さとは裏腹のミュージカル・タレントとしての実力にも驚かされる。

【クレジット】

監督	ヴィクター・サヴィル	Victor Saville
製作	マイケル・バルコン	Michael Balcon
原作戯曲	ベン・W・レヴィー	Benn W. Levy
翻案	エムリン・ウィリアムズ	Emlyn Williams
脚本	マージョリー・ギャフニー	Marjorie Gaffney
音楽	ルイス・レヴィ	Louis Levy
出演	ジェシー・マシューズ	Jessie Matthews
	ソニー・ヘイル	Sonnie Hale
	ベティ・バルフォア	Betty Balfour
	バリー・マッケイ	Barry MacKay
	アイヴァー・マクラレン	Ivor McLaren
	ハートリー・パワー	Hartley Power
	ノーマ・ヴァーデン	Norma Varden